

2022 春闘速報

石狩地域2022春季生活闘争闘争委員会

2022年 5月10日発 第13号 発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

未解決組合の賃金交渉を促進し早期決着を!

~2022春季生活闘争 第5回回答集計について~

連合本部は、5月6日(金)時点で取りまとめた賃上げ状況の第5回回答集計結果を発表しました。

- 月例賃金改善(定昇維持含む)を要求した、4,655組合中3,330組合が妥結済み。うち賃金改善分を獲得した組合は1,532組合・46.0%で、2014闘争以降最も高い水準を維持している。
- 平均賃金方式で回答を引き出した組合の加重平均は6,160円・2.10%(昨年同時期813円増・0.29ポイント増)で、うち300人未満中小組合の加重平均は4,997円・2.02%(同559円増・0.25ポイント増)となった。
賃上げ分が明確に分かる組合の賃上げ分は1,848円・0.62%で、前回集計の水準を維持しており、またすべての規模区分で昨年同時期を上回った。うち中小組合は1,757円・0.71%となり、額・率とも賃上げ分の集計を開始した2015闘争以降で最も高い。
- 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額は、加重平均で時給24.54円(同2.66円増)・月給5,076円(同634円増)、引上げ率は概算でそれぞれ2.39%・2.33%となり、一般組合員(平均賃金方式)を上回っている。
- すべての労働者の立場にたった「働き方」の改善やジェンダー平等・多様性の推進に向けて数多くの取り組みがなされているが、とりわけ勤務間インターバル制度の導入/向上、均等・均衡待遇実現、60歳以降の処遇のあり方への対応、男性の育児休業取得促進は昨年同時期を超える要求/回答・妥結件数となっている。

連合北海道は、5月6日(金)時点で取りまとめた賃上げ状況の集計結果は以下のとおりです。

- 集計可能組合118組合・36,729人における回答妥結額(加重平均)は、5,447円・2.06%(同5円減・0.03ポイント減)となった。
- 前回集計以降25組合が妥結した300人未満では、昨年同時期比で1,188円増・0.50%増となった。
- 時間給労働者の妥結組合数は16組合で引上げ額は加重平均で24.42円、引上げ率は2.50%、平均時給(加重平均)は1,000.42円となった。

【組合規模別賃上げ状況 2022年 5月 6日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均妥結額(定昇・ベア込み)	昨年実績額(定昇・ベア込み)	昨年比
300人未満	93組合	9,414名	4,531円 (2.01%)	3,413円 (1.51%)	1,188円
300人以上	25組合	27,315名	5,736円 (2.07%)	5,979円 (2.15%)	▲243円
計	118組合	36,729名	5,447円 (2.06%)	5,452円 (2.03%)	▲5円

◎要求・回答・妥結情報を石狩地域2022春季生活闘争闘争委員会までお知らせください。
担当：光崎・田中(TEL:011-210-1212 FAX:011-210-1213)